

JYAN研の全国観測網(2015)

◆ 印は観測中 ✕ 印は計画中



北海道と
東北地方



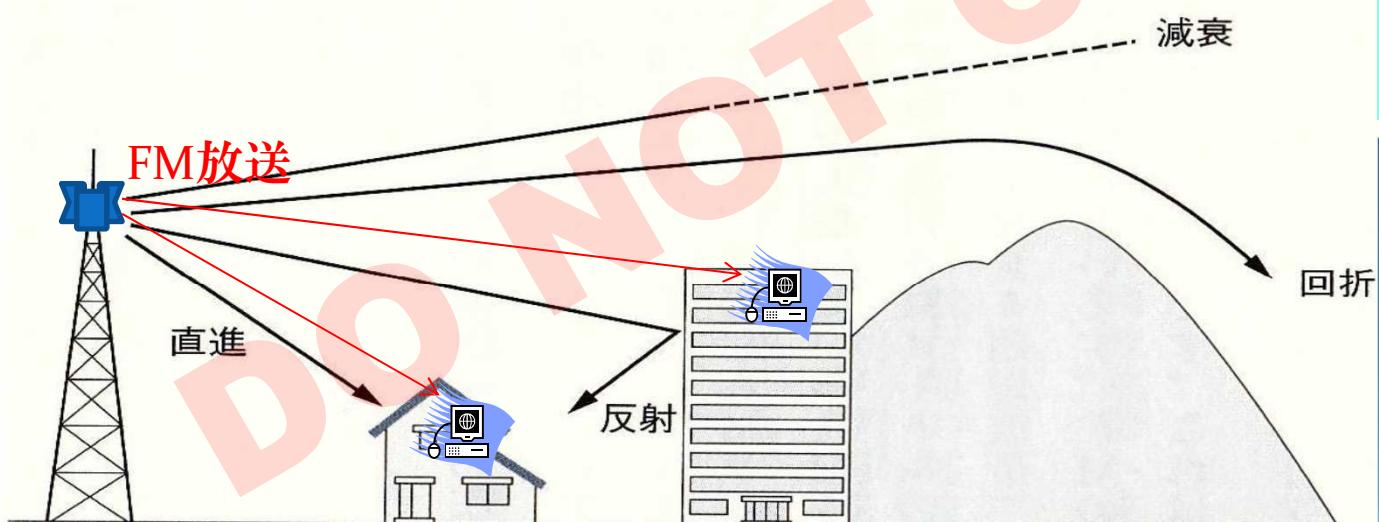
JYAN観測網(アース～V/U局&FM観測35局×4波)
140局のFM電波+「α」を観測中

沖縄諸島

電磁波の観測をいろいろな方法で行っていますが、当観測網では、地表を伝わるFM放送電波を直接受信して**揺らぎ現象等を観測**しています。

- 観測網では、直接波を受信するため数m～数十m高の見通しアンテナで観測し、Dataを収集しています。なお、直接波観測は、電界強度の
- 図2-4 電波の性質 「土」両方向の観測が良く判ります。

FM受信用
ダイバシティ
アンテナの例



遠くは、100Km程度のフレネルゾーン迄の地表波を観測していますが
電離層は、地上80Km～300Kmと上空で、観測範囲が広くなり、焦点
もぼやけてくるので、1局の観測エリアは横50Km程度とっています。



なぜFM電波の直接波観測ですか？

- 地中深くにある震源域の様子は「見えません」。が、しかし、
 - 地殻に**強い軋轢変化**が起きると、必ず電磁気が発生！します。
 - その電磁気は、周囲から**地表へも電磁誘導等**で伝わります。
 - 地表では、**電磁気**が貯まったり、空中へ**放射**されたりします。
 - この**電磁界変化**を捕捉できれば、震源の様子が判るのです。
 - それには「FM放送電波の観測」が簡単明瞭です。その**理由**は
- 1 FM放送電波は、周波数変調なのでノイズに強く、送信出力が一定なため、伝搬途中の微妙な電磁界変化を捉えやすい。
 - 2 FM電波は、VHF帯のため電離層の影響が少なく、直接波の観測は、地表電磁気の影響が出やすく、観測に最適です。
 - 3 FM放送電波は全国を網羅しており、アンテナも小型で受信装置も安価に作れるため、観測網の構築にも適しています。

地震の潮汐トリガーを FM直接波観測で発見！

新発見！潮汐の干満とFM電磁界のUpDownが同期！

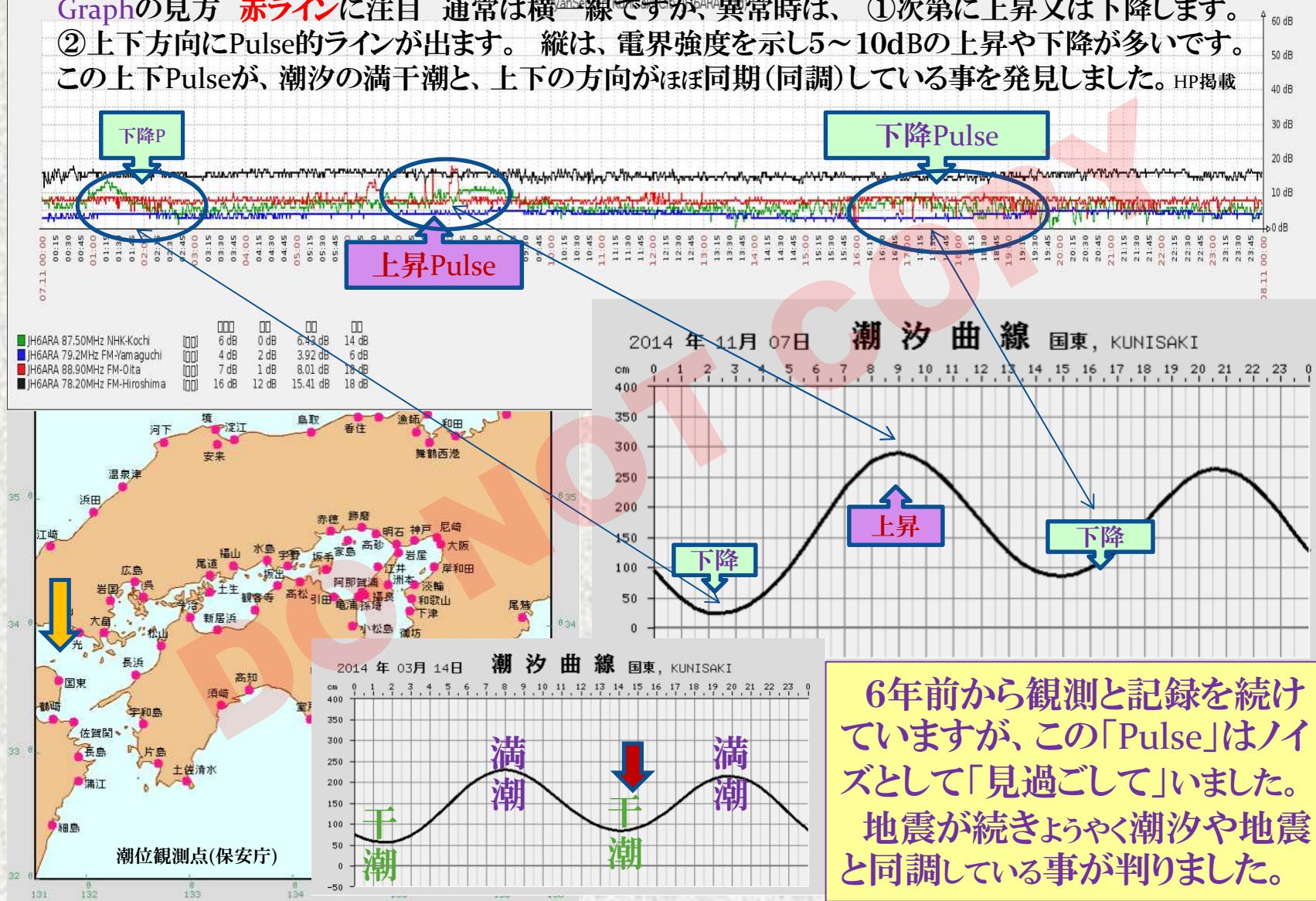
FM電磁波の異常と潮汐の変化には深い関係がありました。
即ちFM直接波の電界異常と潮汐の干満変化を検証したら
「ほぼ<同期>」している事が判りました。これは、潮汐の荷重
変化によって、地殻に異常変動が起きると、電磁気が発生し、
これが地上迄電磁誘導等で伝わると、地表の電磁界が変化
するため、通過中の電磁波も影響を受けて変化するのです。

2014. 12. 25 地震予知学会で発表

(JYAN研究会)地震予知アマチュアネット
会長　國廣秀光

潮汐と電磁異常Pulseの照合結果(例示)

Graphの見方 赤ラインに注目 通常は横線ですが、異常時は、①次第に上昇又は下降します。
 ②上下方向にPulse的ラインが出ます。縦は、電界強度を示し5~10dBの上昇や下降が多いです。
 この上下Pulseが、潮汐の満干潮と、上下の方向がほぼ同期(同調)している事を発見しました。



6年前から観測と記録を続けていますが、この「Pulse」はノイズとして「見過ごして」いました。
 地震が続きようやく潮汐や地震と同調している事が判りました。

FM放送バンドでの異常Pulse数(2014年3月)

FM放送バンドで受信した電磁パルスの回数を記録したものです。(回数は概略です)(7年の記録有)

2014	年	月	日	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	日合計		
2014	年	2	23																			9			2	11				
2014	年	2	24			1		1	b		30	30	40	40	40	50	40	20	b		1	a	a	a	1	294				
2014	年	2	25	1	a11	1	2	b	1	b	b	b	3	10	b	10	1	a	2	2	1	b	2	b11	1	36				
2014	年	2	26		4	a11			2	2	13aa					2			bc	8b	8b	7c	7c	6c	6c	10				
2014	年	2	27	1	topp	yure	6y	6y	6d	kieru	5c	6c	6c		5c	6c	6c		2	7c	5c	3	5c	7c	kieta	fukat	6			
2014	年	2	28	5	3	2	3	2		3	3	2	6	3	2	2	2	0	4	1	3	8	3	4	4	5	5	75		
2014	年	2	29		5	1		3		1	2	5	1		2	1		8	5	99	200	150	150	250	300	400	350			
2014	年	3	1	120	120	70	50		4		2	5	8		3			7	35	100	300	300	350	400	400	400	350	###		
2014	年	3	2	50	300	100	40	100	70	20	50	揺れ	揺れ	5	10	50	250	500	400	300	300	250	350	300	400	50	100	### 大潮		
2014	年	3	3	150c	3	10	70	200	250	80	40	5	3			1	40	50	30	100	300	300	200	200	200	50	10	###		
2014	年	3	4	50	70	20	10	3		5					1		20	120	150	200	350	250	150	200	100	###				
2014	年	3	5	200	120	100	80	100	100	100	100	150	300	200	80	100	100c	50	30c	110	80	100	100	120	150	110	25	###		
2014	年	3	6	5	2	3	60	3	2	6	2	1	2	2	3	3	1	2	3	50	70	150	250	350	400c	300c	250	###		
2014	年	3	7	200	80	3	30	60	20	2	1	2	3		3	4		13	30	50	130	180	100	100	100	40	4	###		
2014	年	3	8	2	4	2	3	1		1	2	5	3	5	10	1	2	2	70	170	130	140	100	120	80	80	933			
2014	年	3	9	50	25	10	10	10	usuki	usuki	5	20	50	70	200	350	400	200	100	90	110	170	200	250	200	270	220	###		
2014	年	3	10	60	4	topp	2	1		2	2	2	2	2	1		20	250	250	300	300	350	180	80	80	20	###			
2014	年	3	11	10	3	7	50	20	1	150c	5	10c	3	1				1	25	50	14	40	200	250	680					
2014	年	3	12	200	4	maga	5	5	3	3			1				2	3		5	10	25	23	toppa	30	319				
2014	年	3	13	barat	50c	45c	80c	15	10c	3	3	30	25	70c	10	50	20	15	55	40c	170	120	170	160	200	120s	10	###		
2014	年	3	14	barat	3	3	2	3				2		2	1		3	1	3	45	140	280	170	200	300	taba	##	##		
2014	年	3	15	70	40	30	100	110	70	250	400c	300c	30	50d	4	2	3	170c	20	5	3	5	20	30	7	3	##			
2014	年	3	16	2	3	2				3	2	1		1	2		170c	20	5	3	5	5	3	3	5	3	66			
2014	年	3	17		2						4	1			25		10	5		7	70	100	80c	160c	5	20	250			
2014	年	3	18	8c	3	50cc	100c	200c	12c	25cc	9b			3	1		3	1	hen			1	3		18					
2014	年	3	19	5	1		1				1		2	2	denn	denn	90c	120	300	150	30c	1	ijyo	ijyo	583					
2014	年	3	20	2		4		3	50	30	100c	80	80c	60	40c	35	30c	30	70c	70c	140	100c	60	40	60	110c	80	674		
2014	年	3	21	120	30		2	2	2	1				1	2	3	9c		10	33	70cc	150c	25cc	tuus	30cc	7cc	50cc	206	大潮	
2014	年	3	22	1	2					1		2						3		1	1			1	40cc	12				
2014	年	3	23	3						2																				

2回の地震の前が騒々しくなっています。これで、地震とパルスの関係があることを確信しました。

また、この表では何となく右・左に纏まりがあります。これで潮汐との関係にも気付きました。

この異常は、断層やズレ等の地殻変動と、強風(台風含)、潮汐等の「影響が大」です。

潮汐と電波の異常Dataを照合した結果を左記に示しています

82%
100%
OK!

Data

潮汐が穏やかな時期

突合結果表 10月1日～12月のFM電波の毎日の記録(24時間)と潮汐の照合結果表です。電波異常の変化と潮汐方向が同じかどうかも調べています。

平常2時間	上昇・満潮	下降・干潮	逆パターン	特別例	パルス	干潮時○	干潮時×	ズレ	満潮時○	満潮時×	逆パターン	特別例	黒色	青色	赤色	黄緑	合計数	地震発生状況
12月3日																	3	
12月2日	2																5	
12月1日	1						1										5	
11月30日	1	1					1										7	
11月29日	1	1					1										7	
11月28日	1	1					1										8	
11月27日	1	1					1										7	
11月26日	1																3	
11月25日	1																2	
11月24日								1									5	
11月23日																	6	
11月22日	2	1							2	1							8	
11月21日									1									
11月20日																	4	
11月19日	1	1	1				1										7	
11月18日																	4	
11月17日	1	1								1	1						4	
11月16日		1							2		1						4	
11月15日	1									1							2	
11月14日	2	1								2							6	
11月13日	1									1							2	
11月12日	2									2							6	
11月11日	1									1							4	
11月10日	1	1															6	
11月9日		1															2	
11月8日	1																4	
11月7日		2															6	
11月6日																	8	
11月5日		2	2							2							8	
11月4日	2	2	1				1	2									7	
11月3日	2									2		1					6	
11月2日	2	1					1			2							6	伊予灘 2014/11/1 19:36
11月1日																	3	
10月31日																	4	
10月30日																	6	
10月29日	2																6	
10月28日	1	1															4	
10月27日		1															4	
10月26日	1																4	
10月25日		1															6	日向灘 2014/10/24 21:46
10月24日	1																3	
10月23日																	2	
10月22日																	2	
10月21日	1	1	1				1										6	
10月20日																	5	
10月19日	2	2	1				1										9	
10月18日	2	1	2				1										6	
10月17日	1	1	1	1			1	2				1					8	伊予灘 2014/10/16 4:39
10月16日		1															5	
10月15日	2	1															6	
10月14日	1	1															5	
10月13日		1															2	
10月12日	1																3	
10月11日																	4	
10月10日	1	2								2							6	
10月9日	1	2								2							6	
10月8日																	6	
10月7日	1	1	1				1										5	
10月6日	1																3	
10月5日																	3	
10月4日	2																4	
10月3日		1															4	
10月2日	1																4	
10月1日	1																6	
64日	50	44	13	7	10	44	0	8	53	0	13	6	25	0	11	30	314	%
合計数	94	20	平均	82%	千潮電磁	97	21	平均	82%	%	合計平均	82%						

結果1 FMの観測グラフに出てきた上昇パルスと下降パルスに、潮汐の満ち引きを照合した結果、82%が相似していました。
 結果2 また、残りは逆パターンであるが、その出方は混在しており、地震の前後が多いいため、地震による電磁的な前兆とすれば、ほぼ100%OKです。
 結果 潮汐の重力移動等が、地殻変動を起こし、電磁パルスや超変動パルスとして現れるので、経験則に従れば地震予測を行うことができる。

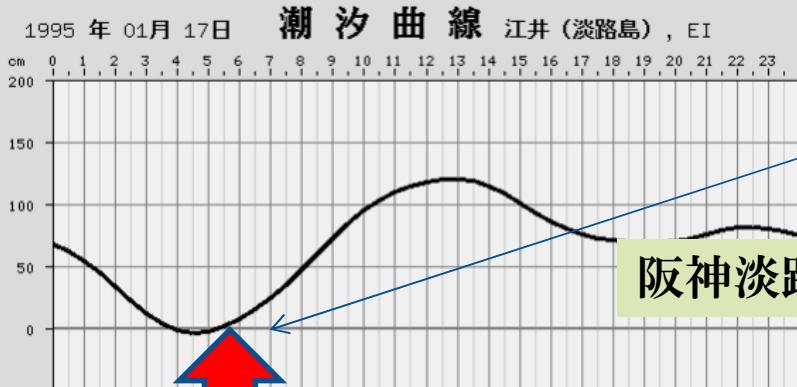
大分県中部
2014/10/9 9:16

美濃県北部
2014/11/22 22:37
2014/11/22 22:08

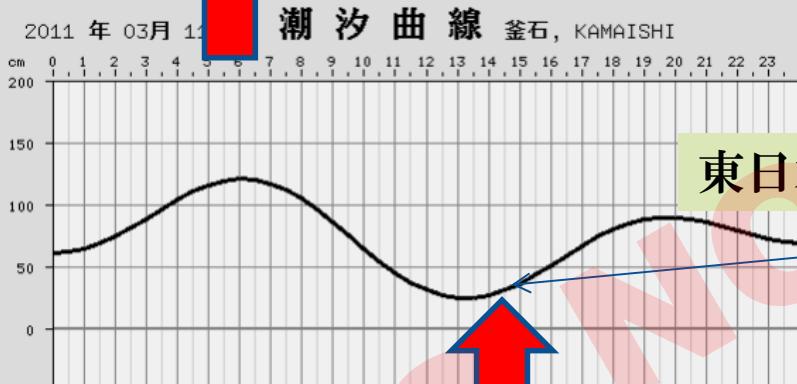
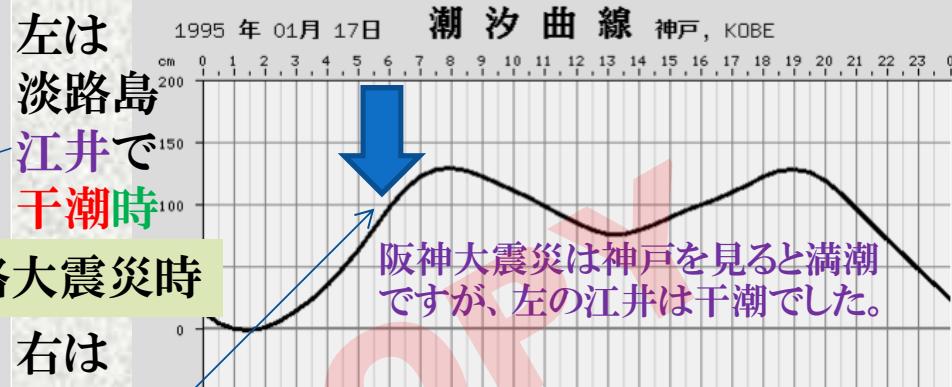
伊予灘
2014/10/16 4:39

日向灘
2014/10/24 21:46

地震と潮汐との関係を調べた記録(概干潮時)です。



阪神淡路大震災時

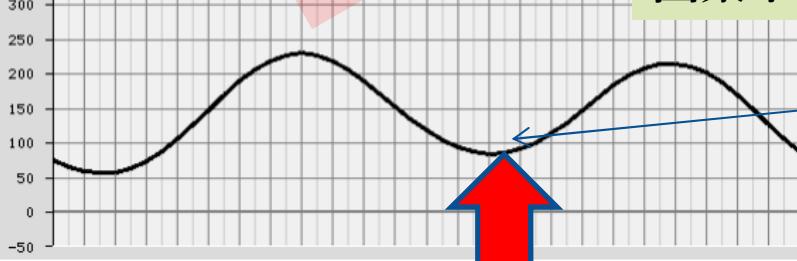


東日本大震災時



国東市近郊における地震2例

左右は
国東市
両方共
干潮時



潮汐曲線は海保の資料

